

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 7月24日更新

事務事業名	ふれあい館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 安武 祐次
体系	施策	16	高齢者の自立と社会参加の促進		所属課	高齢者支援課	担当者名 米澤 伸仁
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進		所属班	高齢者保険班	(内線) 2142
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 6	事業連番 10432	法令根拠	合志市保健福祉センターふれあい館条例・同施行規則 指定管理協定書・
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	
							成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ①

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	<p>(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)</p> <p>○平成14年6月 保健福祉センター、子育て支援センター、児童館の複合施設として開館した。以来、合志市社会福祉協議会の活動拠点(事務所)となり、介護保険事業(デイサービス・訪問ヘルパー等)、市委託事業(障害者デイサービス事業、子育て支援事業、西児童館運営事業等)、乳幼児健診・がん検診の会場、ボランティアセンター、市民交流の場として総合的な保健・福祉事業を展開している。</p> <p>○平成18年9月 指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始(第1期:平成18年9月~平成21年9月)※平成16年地方自治法が改正され管理委託施設は平成18年9月までに指定管理へ移行することとされていた。</p> <p>○平成21年10月 第2期(平成21年10月~平成24年3月)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成24年4月 第3期(平成24~28年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p>
【業務の流れ】	<p>【指定管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認)、○50万円を超える修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【協定締結】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部→議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>
【主な予算費目】	委託料(指定管理料、設計委託料)
【意見や要望】	指定管理者は公募により選定すべきとの意見がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認)、○50万円を超える修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎)	25年度と同じ
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 指定管理料	千円: 外壁等改修実施施設計業務委託料の増
イ:	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民(利用者)	(単位)
	→ ア: 利用者数
	イ: 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
不都合なく安全に利用してもらう。	(単位)
	→ ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合
	イ: %
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠	
利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込	
① 活動指標	ア	千円	26,140	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	
	イ										
② 対象指標	ア	人	53,258	51,210	58,000	52,069	53,000	53,000	53,000	53,000	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	98	95.4	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	26,609	27,393	26,500	26,500	29,543	26,500	26,500	26,500
		(A)のうち指定経費	千円	26,609	27,393	26,500	26,500	29,543	26,500	26,500	26,500
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	3	3	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	260	150	225	120	150	180	180	120
(B) 人件費計	千円	1,049	610	915	478	610	732	732	488		
トータルコスト(A)+(B)	千円	27,658	28,003	27,415	26,978	30,153	27,232	27,232	26,988		

事務事業名	ふれあい館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者においては、不満と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 25年度においては目標を達成しており成果向上の余地はない。 引き続き目標達成(成果維持)のため従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等を行う。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】(具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ふれあい館には指定管理者(社協事務局)が入居しており、施設管理業務以外の多岐にわたる福祉に関する業務の遂行を考えると、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 単年度収支は、介護保険事業からの経理区分間繰入金9,353千円があつて△545千円となつており、指定管理料を削減するまでには到らない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の所有する施設であり、福祉行政の拠点として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

施設の設置目的に沿った運営がなされ、利用者の重大な事故もなく良好な運営状況である。利用者調査(アンケート)回答数30件(対前年比-40件)であった。一般利用型施設ではないが、引き続き多くの回答を得ることができるようアンケートの方法に工夫が必要である。光熱水費が増加している。燃料費単価の値上がりの影響が大きい、利用者あたり使用量も増加傾向となっている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						